

005 上高井教育会文書と目録作成について

1 『上高井誌』に使用した史料が、教育会に保存されているか、その保存状況調査をさせていただきます。その折、

①教育会関係の資料と、

②『上高井誌』編さんの際の収集資料

の二種類があることがわかり、その全てを目録化することに同意をえた。

2 ①については、史料番号(A) 1～201までとし、目録化が済んだ平成19年12月18日に教育会館へ返却済みである。

②については、以下のように(B)～(D)に分類し、目録化した。市誌編さんが済むまで借用し、市誌編さん室で保管している。

(B) は統計書の他、文書類で1～297

(C) は地図類で、2001～2045

(D) は写真資料で、1001～1025

3 (B)のうち国縣市町村の統計資料は、昭和30年段階までの刊行物が主であるが、県統計・県勢調査などの統計書がよくそろっている。

文書類では、栗原長之助先生が『上高井誌』の主任をされていたころで、昭和10年代からの郷土史研究の諸調査・報告書がよく残っていて、貴重なものが多い。また、野辺・綿内・坂田などの地誌帳等、丹念に筆写された古文書等もかなり残っている。

(C)は、地図類であるが、郡役所に提出された明治期のもので、道路・水路など貴重なものが多い。とくに耕地整理以前の土地の形状を知るには欠かせない基本的なものがある。

(D)は、上高井誌の編さんに使われた写真、GHQの航空写真などがある。また、昭和年代の撮影になる神社仏閣の文化財や文書史料等の写真があり、これらも貴重である。

4 本目録化は、青木廣安が行った。

平成19年12月18日 須坂市誌編さん室